

第16回 小倉循環器内科セミナー

iPS細胞と 心筋再生

参加費
無料

◎日時／1月27日(水) 19:00～20:30

◎場所／小倉記念病院 4F講堂

北九州市小倉北区浅野3-2-1

ヒトやマウスの胚から樹立されたES細胞は、分化多能性を維持しつつ増殖することが可能です。体細胞にリプログラミング因子 (c-Myc, Oct3/4, SOX2, Klf4) を導入することにより、ES細胞のような分化多能性を持つiPS細胞を誘導することが可能であることが明らかになりました。iPS細胞は現在、再生医療などへの応用が期待されています。iPS細胞はさまざまな種類の体細胞から樹立することが可能で、また樹立する方法も多様な方法が報告されています。しかしこれらのiPS細胞とES細胞はその性質が全く同一ではなく、また細胞株間でも性質は異なると考えられます。講師の吉田先生はES/iPS細胞由来の心筋細胞および血液細胞を用いた臨床応用(再生医療、創薬、疾患研究)を目標に取り組んでおられます。

主催/小倉記念病院 循環器内科



写真提供/京都大学iPS細胞研究所



京都大学
iPS細胞研究所 講師
未来生命科学開拓部門
吉田 善紀
Yoshida Yoshinori

【研究テーマ】

1. 分化成熟制御法の開発
～再生医療のための心筋・血液細胞の作製法の開発～
2. 疾患特異的iPS細胞研究
3. ES/iPS細胞株の分化能を規定している
メカニズムの解明

【プロフィール】

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1997年 京都大学医学部 卒業 | 2007年 京都大学大学院医学研究科博士号取得 |
| 1997年 京都大学医学部附属病院勤務(研修医) | 2008年 京都大学 再生医科学研究所再生誘導研究分野 研究員 |
| 1998年 社会保険小倉記念病院内科勤務(研修医) | 2008年 京都大学 物質-細胞統合システム拠点 iPS細胞研究センター 研究員 |
| 1999年 社会保険小倉記念病院循環器科勤務 | 2009年 京都大学 物質-細胞統合システム拠点 iPS細胞研究センター 助教 |
| 2002年 京都大学大学院医学研究科博士課程(内科系専攻)入学 | 2009年 京都大学 物質-細胞統合システム拠点 iPS細胞研究センター 講師 |
| 2006年 京都大学医学部附属病院循環器内科 助教 | 2010年 京都大学 iPS細胞研究所 講師 |

参加
方法

1月22日(金)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、
小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。医療連携課 FAX.0120-020-027



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

TEL.093-511-2000(代表)